

新型コロナワクチン接種情報

●問い合わせ先 市新型コロナワクチン接種コールセンター
☎321-6547



◀市ホームページ

市LINE▶



追加接種(3回目接種)について

現在本市では、2回目接種終了日から原則6カ月以上経過する18歳以上の人を対象に、3回目接種の接種券をお送りしています。

接種を希望する人は、同封のチラシで予約方法などを確認してください。

※取り扱うワクチンの種類は、ファイザー社ワクチンと武田／モデルナ社ワクチンの2種類を予定していますが、接種時期などにより取り扱うワクチンの種類が限定される場合があります
※予約に関する案内などを市LINEでお知らせしていますので、事前の登録をお願いします

2回目接種後に本市へ転入した人へ

2回目のワクチン接種後に転入した人は、3回目の接種券の発行には申請が必要です。

接種を希望する人は接種券発行申請書を提出してください。様式は市ホームページまたは市新型コロナワクチン接種コールセンターで配布しています。詳しくは市ホームページを確認してください。

小児接種(5歳から11歳)について

令和4年1月21日に国で5歳から11歳までを対象とした小児向け新型コロナワクチンが薬事承認されたことを受け、市では対象者(平成22年4月2日から平成29年3月1日生まれの人)へ接種券を発送し、3月18日からワクチン接種を開始しています。

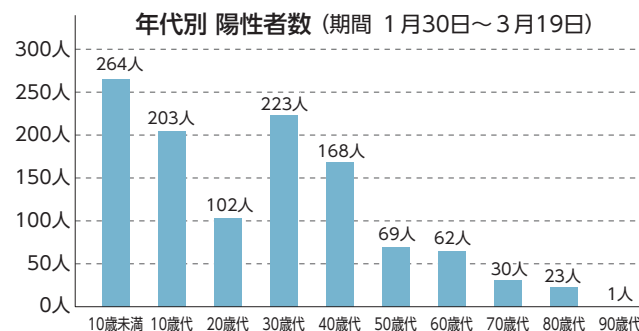
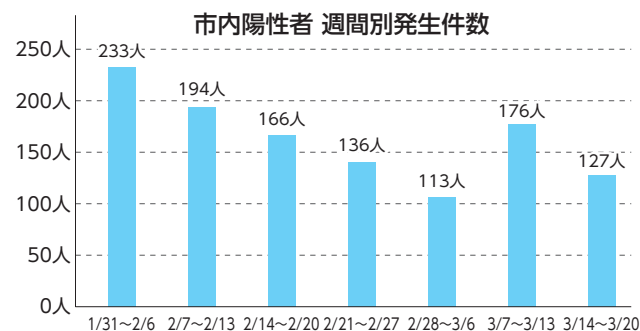
接種を希望する場合は、同封のチラシで予約方法などを確認してください。

令和4年3月以降に新たに5歳になる人には、誕生日経過後に毎月接種券を発送します。

新型コロナウイルス感染症情報

●問い合わせ先 健康づくり推進課(ヴィーブル内) ☎248-1173

市の新型コロナウイルス感染症情報をお知らせします。令和4年3月21日現在(県公表オープンデータより)



全国をはじめ本市においてもオミクロン株による新型コロナウイルスの感染者数は、減少傾向にあるものの依然として感染者が発生している状況が続いています。引き続き、正しいマスク着用(鼻と口の両方を確実に覆う)や手洗いなどの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

●新型コロナウイルス感染症に関する相談 県新型コロナウイルス感染症専用窓口 ☎300-5909

県民広域接種センターでもワクチン接種(3回目)ができますので、早めの接種を希望する人は、ぜひ活用してください。

新型コロナワクチン 県民広域接種センター

インターネット予約受付中 熊本県

【期間】2月14日(月)~5月22日(日)(予定)

【会場】グランメッセ熊本

【対象】3回目の接種券をお持ちの
18歳以上の人

【ワクチン】武田／モデルナ社製

©2010熊本県くまモン

平日 18:00~21:00 開設時間 土・日・祝日 12:00~18:00



プロフィール

昭和33年生まれ

警視庁警察官、国会議員秘書に従事。

平成7年から熊本県議会議員(4期)を務め、平成22年市長に就任。

市長の荒木義行です

合志市長選挙
現職の荒木市長が4回目の当選

任期満了に伴う合志市長選挙が3月13日に告示され、現職の荒木義行市長のほかに候補者がいなかったため、無投票となりました。

これを受け、市選挙管理委員会では3月21日に選挙会を開き、荒木市長の当選を正式に決定しました。3月22日、市役所で、吉田民雄選挙管理委員会委員長より荒木市長へ当選証書が付与されました。



4期目の就任にあたって

このたび、私は市長として4期目の市政運営を担うこととなりました。責任の大きさを実感するとともにその重責に身の引き締まる思いです。

3期12年を務め、一つ一つの課題に丁寧に対応してきましたが、私の市政に対する「市民との協働、議会との協調、国・県・他市町村との連携」という政治理念は、12年前に市長に就任した時といささかも変わるものではありません。市民の皆さん一人一人の思いに応えることができるよう、強い意思と行動力を持ちながら、精一杯市政運営に努めていく覚悟です。

「健幸都市こうし」実現に向けた挑戦

今から12年前、平成22年4月に市長に就任し、1期目は、選挙時に掲げた市長マニフェストの具現化と合併時に提示された市民との約束「新市建設計画」に描かれた事業の実現と、市のまちづくりの青写真となる『重点区域土地活用計画』を策定しました。

2期目は、平成28年度から向こう8年間を見据え、マニフェストを反映させた「市総合計画第2次基本構想」を策定しました。また、将来都市像である「元氣・活力・創造のまち」の実現に

向け、本市の持つ個性とポテンシャルを存分に活かして、多くの施策を推進してきました。

3期目は、総合計画をはじめとする新市建設計画などの各種施策の実現に向けて取り組み、社会情勢の変化を捉え、市民の皆さんの声を聞きながら、今まで以上にスピード感を持って、まちづくりに取り組んできました。

今後、ご承知のとおり半導体関連の企業進出が進むなど、まさに時代の変革期を迎えます。この変化をチャンスと捉え、しっかりと対応することで、この局面を乗り越えていくことができます。そして、新たな時代を切り拓く合志市の飛躍の土台を築き上げ、これから10年後、20年後も、あらゆる世代において誰もが健康で幸福な生活が送れる「健幸都市こうし」が実現できると考えています。

改めて、「元氣なまちづくり、市民の皆さんの健康、経済の活性化、コロナ対策」を推進していくために、市民の皆さんの声に真摯に耳を傾けながら、議会の皆さんとも情報共有し、市政運営を進めていきたいと考えていますので、どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。